

座長・演者へのご案内

●現地登壇のみです。ウェブ登壇はできません。

●優秀演題賞を設けています。発表、表彰は総会で行いますので、発表者は総会にご出席ください。

【1】座長の方へ

- 1) ご担当セッション開始時刻の10分前になりましたら講演会場内スクリーンに向かって右手前方の「次座長席」にご移動、ご着席ください。
- 2) 時間厳守にご協力ください。優秀演題、一般演題の持ち時間は8分（講演6分＋質疑2分）です。

【2】演者の方へ

- 1) 発表にはPCのみ使用できます。
- 2) 講演開始時刻の30分前までに各講演会場のオペレーション席に発表データ（USBメモリまたはPC）をご持参いただき、試写をおすませください。オペレーション席での発表データの修正はご遠慮ください。
- 3) 講演開始時刻の10分前になりましたら各講演会場内スクリーンに向かって左手前方の「次演者席」にご移動、ご着席ください。
- 4) 座長の指示に従い、時間厳守にご協力ください。一般演題の持ち時間は8分（講演6分＋質疑2分）です。
- 5) 発表時には演台上のPCを使用し、ご自身で操作してください。レーザーポインターはご用意しております。マウスポインターをご使用ください。

<発表データについて>

●USBメモリによりご発表データをお持ち込みいただく場合：

○Windowsで作成したデータで、動画がない場合にのみ対応可能です。Macintoshで作成された場合、動画をご使用の場合は、必ずご自身のPCをご持参ください。

○当日用意するPCはWindowsです。

○アプリケーションはMicrosoft PowerPointを搭載しています。

○画面解像度は1920×1080ドットです。スライドのサイズを16：9に合わせてから発表データを作成してください。4：3で作成されたデータは、左右に空白が生じて投影されます。

○文字化けや文字ずれを極力避けるため、フォントはOS標準のものをご使用ください。

例：Century、Century Gothic、Times New Roman、MS明朝、MSゴシックなど

○ファイル名は「セッション名_演題番号_演者名」としてください。

○お預かりしたご発表データは、学会終了後、責任をもって消去いたします。

●PCを持参される場合：

○利用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、HDMIによるモニター出力が必要です。ご持参いただくPCからHDMIへの変換コネクタが必要な場合には各自でご用意ください。USBポート、IEEE1394ポートからの映像出力には対応しておりませんのでご注意ください。

○動画がある場合、再生できることを必ずご確認ください。本体のモニターに動画が表示されても外部出力画面には表示されない場合がありますので、発表に使用するPCの外部出力にモニターを接続してご確認ください。また、別のPCで作成された動画は再生できない場合がありますのでご注意ください。

○スクリーンセーバー、ウイルスチェック、Wi-Fi、ならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。

○電源ケーブルを必ずご持参ください。試写から実写までのスタンバイ期間もPCは立ち上げたままとなりますので、バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。

○何らかのトラブルによりお持ちいただいたPCが作動しないことがあります。必ずバックアップデータをUSBメモリにてご持参ください。バックアップデータはWindows対応のものに限ります。

○プロジェクターへの投影解像度は1920×1080ドットですので、4：3設定で作成されたデータは、左右に空白が生じて投影されます。

○発表が終わりましたら、必ず各会場内の「オペレーション席」にてPCをお引き取りください。

★タブレットやスマホによるご講演には対応しておりませんので、ご注意ください。

★最少の機材、最少のスタッフで対応いたします。お待たせする場合がありますので、ご理解ください。